

希望の風

June
下関市長の部屋

素晴らしい下関を実感！ スポーツイベントで感動を

こ んにちは。市長の前田晋太郎です。先日、第33回維新・海峡ウォークに参加しました。開会式後、娘と2人でゴールを目指しました。私は今回が2度目の参加です。初めての参加は第一回。今から32年前のことです。当時の私は小学3年生。前日の夜、父から「明日、朝早く起きて歩くから早く寝なさい」とだけ言われました。翌朝、電車に乗せられ、何が何やら…。父に聞いても「行けば分かる」の一言。吉田に着いたときは驚きのあまりひっくり返りそうになりました。泣きながら何とか完歩したこと、ゴールで振る舞われた甘酒がとておいしかったこと、そして、何よりこれまで経験したことのない達成感に包まれたことをよく憶えています。

今

回も、へとへとになりながら、娘と2人で無事に完歩でき、家族とのいい思い出になりました。多くの参加者と関所でのおもてなしを受け、改めて海峡ウォークの素晴らしさと、下関市民の温かな人柄を感じる事ができました。実行委員会をはじめ、ボランティアスタッフの皆さん、本当にお疲れさまでした。

下関市には海峡ウォークをはじめ、海響マラソン、ツール・ド・しものせき、下関歴史ウォークなど、その季節と美しい景観を堪能できる素晴らしいスポーツイベントがあり、これらを制覇すると「海響アスリート」という称号を受けることもできます。これからさらに多くの方に参加してもらえらるスポーツイベントとなるよう力を入れていきます！



30km完歩を目指しスタート！

まち協 通信

長府東部地区 まちづくり協議会

このコーナーは、各地で「住民自治によるまちづくり」に取り組む「まちづくり協議会」が作成しています。特色のある活動や取り組みなどについて紹介します。

ずっと住みたいまちづくり

長府東部地区まちづくり協議会は、「ずっと住みたい」安心して暮らせる「私たちのまちづくり」を目指して、長府東部自治連合会を中心に地域の17団体が集い平成28年4月3日にスタートしました。

「未来をつくろう、今をつなごう、情報をつたえよう」というスローガンとまち協ロゴマークも公募で決まり、3部会で各種行事・活動に取り組んでいます。
★つくろう部会⇨健康づくり、福祉向上に関する活動、きれいなまちづくり、防犯・防災・防火など安全安心に関する活動。
★つなごう部会⇨青少年の健全育成に関する活動。文化・祭りなどに関する活動。幼保小中と地

域連携に関する活動。
★つたえよう部会⇨広報誌の発行、ホームページ、フェイスブックでの広報活動。

世代を超えた行事を

夏の一大行事として熱く燃えたふるさと祭り、秋には長府東公民館で2日間にわたる文化祭、長府企業の祭り企業フェスタ、200人の笑顔が見られたまち協らくご、地域の安全を守る交通安全・防災講習会、冬にはたこ揚げ大会、また、福祉活動として料理教室、健康相談・体操など、年間を通じ、世代を超えた住民が集えるイベントを数多く行っています。昨秋の文化祭を契機に発足したまち協合唱団は地域の小学校の校歌を披露するなど、長府東部地区らしい楽曲を中心に、現在は月1回のレッスンに男女部員が、楽しく若々しい(?)歌声を響かせています。

長府企業フェスタ



まち協らくご



まち協合唱団

災害と高齢者への取り組み

災害時の避難所への避難経路・地域の危険箇所、避難場所の問題点(遠い・公的避難場所が少ない)などを盛り込んだ防災マップを作成。この取り組みでの防災意識の高まりにより、自主防災組織を結成しました。



認知症フェア

急務の課題である高齢化への対応では長府包括支援センターの協力で、認知症フェアin長府2018を開催。地区内外から約250人の参加者が会場を埋め尽くす盛況となり、アンケートでは次回開催の要望も多く、住民一丸となって当地区の重要課題への認識を深めるよい機会となりました。

少子高齢化が進む中での「まち協」の活躍は大きな柱の一つ。世代を超えた地域住民の結束と躍動が、一層求められています。

協議会情報

○長府東部地区まちづくり協議会(長成中学校エリア)

▽会長 友松 弘幸 ▽事務所 長府松小田北町14番1号 (長府小学校内) ☎250・89800



広報誌